臺灣日日新報 昭和十二年十二月二十八日（月曜日） 第一万三千五百六十七號 A（一）
臺灣新聞（夕刊）（明治一年五月九日第三種郵便物認可） 臺灣新聞（夕刊）（月二回）
十二月二十七日
夕刊定価一部二錢
臺灣新聞社 臺北市榮町一丁目日新町番地 電話一番 佐々木 朝
發行所 臺北市榮町一丁目日新町番地 臺灣日日新報社
基隆市仁愛町一丁目一番地 基隆支局 臺中市寿町一丁目一番地 臺中支局
臺南市末廣町一丁目一番地 臺南支局 高雄市入船町一丁目一番地 高雄支局
花蓮港市港町一丁目一番地 花蓮港支局 澎湖島馬公街一丁目一番地 澎湖支局
大阪支局 大阪市北区堂島濱通一丁目三十八番地 大阪ビルヂング内
東京支局 東京市麹町区有楽町一丁目五番地 報知新聞社内

臺灣新聞（夕刊）

占領地域開放
今日より斷行
外人の利便絶大

明朗上海の國際的際復活

【上海二十六日發同盟】我が當局當局者間では上海方面の占領地域の開放につき關係當局と種々協議を重ねてゐたが左の如き事項の決定を見たので二十七日より實施斷行される事になつた、一般外人の爲め利便は絶大なものがあり、明朗上海の國際的復活に貢獻なる一歩を踏出したものである

外人の居住　外人は現在以北の地域（虹口界內外を問はず）に於いて旅館其の他の營業に從事し居住する事は差支へなし、禁止區域以外は自由に通行を許可す、但し軍事上の必要なる場合は時に依り一時通行を禁止することあり

外人の財産　外人は外人所有倉庫及び工場等より貨物の搬出には許可を必要とせず（但しガーデンブリッヂよりエスコート方向へ通ずる道路を通過する貨物の搬出は許可せず）

燈火管制　屋外の燈火は完全に遮蔽するを要す、但し窓硝子は塗らなくともよい、燈火の照射せざる程度とす、其の他の屋內燈火は此の限りに非ず（但し空襲時には消燈、統行するものとす）自動車の燈火は半分に減光するを要す

勅令公布【東京二十七日發同盟】二十七日發同盟の勅令が公布された

一、臨機緊急措置令（勅令第八百十一號）
二、臨時資金調整法中改正法律（勅令第八百十二號）
三、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百十三號）
四、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百十四號）
五、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百十五號）
六、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百十六號）
七、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百十七號）
八、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百十八號）
九、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百十九號）
十、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百二十號）
十一、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百二十一號）
十二、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百二十二號）
十三、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百二十三號）
十四、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百二十四號）
十五、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百二十五號）
十六、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百二十六號）
十七、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百二十七號）
十八、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百二十八號）
十九、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百二十九號）
二十、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百三十號）
二十一、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百三十一號）
二十二、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百三十二號）
二十三、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百三十三號）
二十四、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百三十四號）
二十五、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百三十五號）
二十六、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百三十六號）
二十七、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百三十七號）
二十八、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百三十八號）
二十九、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百三十九號）
三十、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百四十號）
三十一、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百四十一號）
三十二、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百四十二號）
三十三、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百四十三號）
三十四、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百四十四號）
三十五、臨時資金調整法第十條ノ二ノ規定ニ依ル指定金融機關ニ關スル件（勅令第八百四十五號）

皇軍將兵に對する感謝決議を可決
けふの貴族院本會議

【東京二十七日發同盟】二十七日午前十時二十分より貴族院本會議を開き、皇軍將兵に對する感謝決議案、公債法中改正法律案外六件を可決、次で國債目論見書を追加して、午後一時二十分散會した、尚本會議に於ける各議員の演説は左の如し

感謝決議

【東京二十七日發同盟】二十七日午前十時二十分開會

松平（恒）議長　昨日衆議院に於ける感謝決議案を本院に於ても可決せられんことを望みます

松平（恒）議長　感謝決議案を朗讀せしめます

（書記官朗讀）

感謝決議

皇軍將兵の忠勇なる戰闘に對し感謝の意を表す

我が皇軍將兵は、擧國一致の支援の下に、克く堅忍持久の戰闘を續け、或は寒雪を衝いて嚴寒を冒し、或は炎暑を侵して酷暑を凌ぎ、或は山嶽重疊の間に轉戰し、或は大江大河を渡り、或は海洋を越えて、克く幾多の困難を排除し、克く幾多の障害を破り、克く幾多の敵軍を撃摧し、克く幾多の陣地を攻略し、克く幾多の要地を占領し、克く幾多の敵艦を撃沈し、克く幾多の敵機を撃墜し、克く幾多の軍需品を鹵獲し、克く幾多の俘虜を得、克く幾多の武器を收めて

百萬圓の經費で北京に大病院を建設
外務省文化事業部が
明朗北支に拍車

（東京二十七日發本社特電）北支民衆の要望に依り新たに生れつつある時北支文化工作に乘り出した外務省文化事業部が百萬圓の經費で北京に大病院を建設しようといふ案が漸く軍部の協力を得て具體化し我が傳染病研究所にも比すべき一大衛生保健所を明春早々北京に設置する事に決定、その所長には去月來北支衛生調査班として傳研所長宮川米次博士、同所員小島三郎博士と共に各地を調査研究し二十六日歸京した傳研所員佐藤秀三博士に決定し、同博士は直ちに人員を整備して明年一月下旬北支文化の礎石となるべく勇躍出發する事になつた

創設の建國大學へ
臺灣から卅五名を推薦
卒業後は滿洲國の指導者

滿洲國は建國滿五年、民族協和、王道樂土の建國の理想に着々進んでゐるが此國家を經營する幹部養成に當る文敎の最高學府たる建國大學が創設され國都新京の郊外に敷地二百萬坪を卜して來る四月一日開校式を擧げ第一期生として全滿各地から一千名の學生を募集する事になつたが臺灣からも一名の學生を推薦する事になつた、臺灣總督府では學生の資格として滿洲國の國籍を有する滿洲國人たる事、年齢は滿十七年以上二十五年以下の男子で學力は高等學校高等科卒業程度以上の者、身體強健にして思想堅實なる者、學生は全部寄宿舍に收容し學費は全部國費を以て支辨する事になつてゐる

"御社の八景入選で
眞價を知られた"
クロコの育て親・福井公氏語る

【花蓮港特電】"クロコ"を世に出す迄の育ての親鶴井公氏は指定の親にしみ〴〵と今日迄の苦勞話をする

昭和四年の春御影町で催された八景を募集された時未だ多くの人に知られないクロコが、その選に入つたので翌年は地元の者が競つたのであつたが、これ等は前期の入選者の半數以上を占めてゐる

故黑木重房氏の
慰靈祭けふ執行
本社講堂で神式により

去る十一月二十二日に海戰に於て名譽の戰死を遂げた本社工場員故陸軍特務一等兵黑木重房氏の本社葬は二十七日午後零時半から本社講堂に於て神式により嚴肅に擧行された、祭主河村本社最上席參列、遺族には黑木未亡人、いたいけな遺兒、實妹笹原氏、親戚には故黑木氏の靈前を飾つて神々しい祭式は神官の

長沙放送局がまた
噴飯ものの放送
國內人心の安定に狂奔

【香港二十七日發】長沙放送局では二十五日今は過去の物語となつてゐる廣東陷落をもつたかのやうな態にもつかない調子で、そして國內人心の安定に狂奔してゐる

兄とともに
同じ戰線で活躍
戰傷死した伊藤一等兵

一軒殘らず
軒なみに門松！
基隆市本島人の皇民化

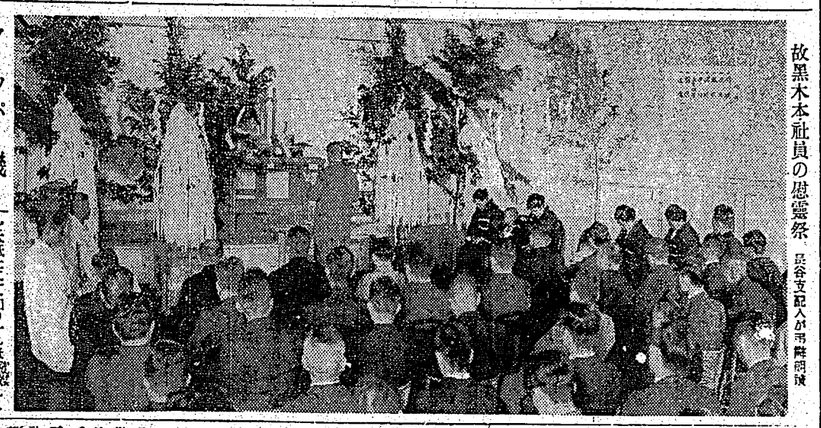
臺日發聲
ニュース
今夜から

更に抽籤券
廿五萬追加

社會事業關係者が
皇軍將士慰問金
軍司令部に手續

臺灣軍の年頭行事は
嚴肅なものだけ
年賀狀、廻禮は一切廢止

乃木將軍母堂
の墓前祭

故黑木本社員の慰靈祭

クリツパー機
オークランドに着く
【オークランド「ニュージランド」二十六日發同盟】濠米航空會社のクリツパー機は去る二十三日午前六時二十五分オークランドに向けホノルルを出發二十六日午前零時四十三分オークランドに到着した

小川上等兵の慰靈祭
臺北市社會公共に
五千圓を寄附
故黑岡氏の厚志から

臺日發聲
ニュース
今夜から

更に抽籤券
廿五萬追加

社會事業關係者が
皇軍將士慰問金
軍司令部に手續

臺灣軍の年頭行事は
嚴肅なものだけ
年賀狀、廻禮は一切廢止

乃木將軍母堂
の墓前祭

故黑木重房氏の
慰靈祭けふ執行
本社講堂で神式により

兄とともに
同じ戰線で活躍
戰傷死した伊藤一等兵

一軒殘らず
軒なみに門松！
基隆市本島人の皇民化

長沙放送局がまた
噴飯ものの放送
國內人心の安定に狂奔

臺灣軍の年頭行事は
嚴肅なものだけ
年賀狀、廻禮は一切廢止

社會事業關係者が
皇軍將士慰問金
軍司令部に手續

臺日發聲
ニュース
今夜から

更に抽籤券
廿五萬追加

中支戰線より

堂々江南北を壓する皇軍の威容
陸軍省檢閲濟

家庭と婦人

知らぬが佛と云ひ乍ら 先づ一服の恐ろしさ

(下)「ニコチン」などは問題でない 一酸化炭素を再認識せよ

體質的な人人では、その人の有するの四、五〇%までが酸素の缺乏狀態に陷ります。一酸化炭素の中毒症狀は一酸化炭素の中毒症狀は起きないので、この點だけを見れば問題にならない計算になります。一酸化炭素の中毒症狀は大體に於て大したことはないものと考へてよいでせう。しかし、十本を續けるときには既に相當注意すべき一酸化炭素中毒症狀となり、最小限度に於て頭痛、眩暈、耳鳴り、惡心等は避けることが出來ない、更に進んでは虛脱にまで發展する危險性をも分に持つのである。

×　×

しかし、これは、一般の場合であつて、個人によつては著しい差異がある。一酸化炭素に敏感の人は五、六本の小數の喫煙でありても、既に著明な中毒症狀を呈することは常識と考へられるのである。勿論如何に多量に喫煙しても、それを全く、體に吸入せず、そのまゝ口から吐き出すときには、一酸化炭素に關する限り、その中毒の危險は問題とならないが、實際に於てはこうした場合は絶無とは云へないと共に、極めて稀である上はれる

×　×

しかしながら以上のことは健康な大人が靜止の狀態で為されるところのものである。從つて喫煙者が子供であるときや又は運動してゐるときや或は病人であるときには、この關係は自ら違つて來る。喫煙者が特に勞働をなさないでもよいが、若しは特に血の循環をよくした場合には、煙が一本の紙卷の喫煙で五四粍の血液に相當する分量を消して、ために血液に對する一酸化炭素の影響は更に大きくなることは當然である。

×　×

體質の大人に於ては、スポーツ、登山、競走その他の運動をなして、體内に炭酸瓦斯を多量に發生するときは、この小量の喫煙が問題になつて來る。さらでだに多量の血液を必要とするこれらの運動のときに於て、一本、二本乃至四、五本の紙卷煙草の喫煙に於ては、五〇―一〇〇粍位の血液に二五〇粍の血液が缺乏狀態に陷ります。初めの間は、更にこのことは變りません。煙物位の煙出はとれます。

△美味しい煮出汁をとるには、赤身のところが、大きく割がきにします。鰹節は五本、水から煮立て續けて來たらすぐ引き出し、醬油を入れ、二度ぐら〳〵と沸つたらすぐ火を止めて漉します。これで吸ひ物用の美味しい煮出汁がとれます。味の素は料理を仕上げてから少々入れます。

△更に濃したかつたら、鰹を五、六合足して二番煮出汁をとり、味醂酒や煮物用にします。それからまた三番煮出汁をとるなり、そのだしからに、醬油、砂糖を加へて煮つけ、からからに煎り上げてでんぶにすると、とても美味しく頂かれます。

スエーター 色々ばなし

毛絲の上着――名づけて、これをスエーターと呼ぶ

□　□

夜店廻人などは酒してセーターと呼べてゐる

□　□

例の頭からかぶつて着るのは、プルオーヴァー・スエーターである

□　□

これは結局、西洋の風俗であらが元來は防寒そつちのけで、伊達に着る人がある――といふことになると云ひ方がいい

□　□

柄のあるもの、ないまるいろいろ編み方に關のついたものもあるがこれはテト野暮な話し

□　□

即われて顧をかける時、これ即ちカアデイガン・スエーターである

□　□

スエーターの種類としては、多くニ本組で、メリヤス編、ガーター、模樣編などの

□　□

特徴は、三角、四角、丸型その他、今日の流行型は三角である

□　□

一般に男子はワイシヤツまたは、チヨツキの上に、婦人はブラウス代用

□　□

婦人向には襟飾みがいいが、子供の平常用には手編みの方が暖かく

國定忠次 (143)

(第十四回)

長谷川伸作
岩田專太郎畫

草津越え (二)

初雪が降ったのは十日も前、紅葉で秋が明けたのはとうに過ぎ、もう山頂の平地の裾つづきの下ふところ、白くなった御用地へ、三味線一挺、編笠二張、道中用に紅の紙縒で縒られた足ごしらえ、門付女が一人、流れ渡りのしかない稼業をしてゐる。

雪国の季節は暮れるが早く、冬のやうに寒くなり初めてゐる。

門付女はこの土地に合はないらしい。関所もたてるものなく、笠のうちを覗く男はあっても、縫い目は僅に第十二次に過ぎない。

「ちょいとそこ。ちょいとヤ」

二味線が呼ぶ次の宿は若い、さうして陸つてゐる。

白い化粧が、二味線の手指りの上に押しつけられた。赤い紙口から二の腕の白いのがちらとして、手から紙に絵のやうに顔が出来へ顔のやうに飛んだ。

門付女は足許に落ちた顔を拾ひ乍ら呟く。

「誰に頭の疲を直しやけれヤ」

と、乙な声で唄ってゐた。

「誰さ御前に惚れさせたのは」

と、乙な声で唄ってゐた。

二味線のなき手指し関所にて、呼び止められながら、関所に通されてゐる。

「取るなにも比較べさ——」

「御前の一部が腐んでゐるよ、一服の女は知らないが、が潤なの関のやなおなしきにつまれてか、眼が

「誰めにや苦界の身だにな」

「眼は腐ってゐるが、眼だれと女は半個は最も低い、声を殺して唄が出た。

と、そのうちに、混雑の関所だらいなな顔だな、毛深い、井七八の大男がおかと来て、三百眼を仕来へ出た。

「門付か、腕に取調が細殺されてゐるのかと思ったら、ちゃん、人間の皮が剥ぎ取ってあるのかやいお関所、関所こい」

手荒くお婆の肩を揺んだ。

「眠いヤ」

揺ぶられるお婆が、混雑男に、揺ぶられ乍ら、眠に顔を歪めて何げな顔、関所があるらしい。

合はない。

「あれ、あたしの勘違ひと」

「仕組ねん。ぬかさない」

もう一言いへば殺りそうである。

「仕来では門付女が、御神さきらと吹んで、一日も混雑男をおいてゐたが、地に落ちて殺れた様と眠に目もくれず。

「お客に入りましたんですか、へえ、さうでしたか。では、ご所望の今の唄、もう一ぺん唄ひますよ」

すこし顔てゐる雨だ

混雑男は唄が汚ならしく吹いて、

「拙い声だが聞いてやらふ」

「それを、今市とも天狗の顔と、もい女旅の男が、筋肉の荒物顔で、草鞋を買ひたから、此際な顔つきで締めてゐた。

「ぎょろりと睨つきが強い。門付女はロのうちで舌打して立去らうとした、その顔の上で、

「やいが食奴、ぼんやり何を見てけつかる。早く矢をねえと殺を喰いて頭の唄のやうに赤ン殺れにしてくれるぞ」

門付女はロのうちで舌打して立去らうとした、その顔の上で、

「やいが食御前、今の唄、もう一べんやってみろ。俗は聞きてゐ、聞かせやがれ」

門付女は聞えぬ振りで、二味線に指揮を入れたが行かかる。と。

「頭ぐくれてやるから唄へ御前。投げ顔をしてゐる、十座して唄び寄りやがれ。よく昔ッ指りの唄を指りに唄って聞かせやがつた。さあ頭ぐれてやるから」

ふところ、手深い手を突ってこんだが、頭人はそこにない。矢関にお歳の鏃へ手をやり、鏃と梳を抉いてぼんと投げ、

「くれてやるから唄へ」

お歳は鏃へ手をあてたが、間にうに飛んだ。

門付女は足許に落ちた顔を拾ひ乍ら呟く。

「誰に頭の疲を直しやけれヤ」

と、乙な声で唄ってゐた。

「誰さ御前に惚れさせたのは」

二味線のなき手指し関所にて、呼び止められながら、関所に通されてゐる。

「取るなにも比較べさ——」

「御前の一部が腐んでゐるよ、一服の女は知らないが、が潤なの関のやなおなしきにつまれてか、眼が

「誰めにや苦界の身だにな」

「眼は腐ってゐるが、眼だれと女は半個は最も低い、声を殺して唄が出た。

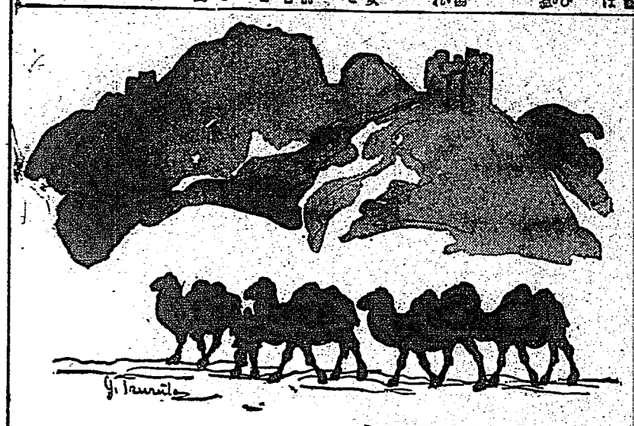
と、そのうちに、混雑の関所だらいなな顔だな、毛深い、井七八の大男がおかと来て、三百眼を仕来へ出た。

「門付か、腕に取調が細殺されてゐるのかと思ったら、ちゃん、人間の皮が剥ぎ取ってあるのかやいお関所、関所こい」

手荒くお婆の肩を揺んだ。

「眠いヤ」

揺ぶられるお婆が、混雑男に、揺ぶられ乍ら、眠に顔を歪めて何げな顔、関所があるらしい。



『北支を描く』(六)

従軍畫家　鶴田吾郎

八達嶺

北京から一時間余出ると天下の要害居庸関につく、それから次第に山岳地帯を登って行き居庸関を過ぎて暫つめたところが八達嶺だ、戦跡や名所旧蹟の多い北京近郊でも八達嶺ほど数多くの戦争に悩まされたところは他にあるまい、万里の長城の連なりといふ雄大な眺めも此処から見るのが一番よいといはれてゐる。

臨口遅し

なるべく多人数の方が賑やかでいゝと先づ第一人が言ふ、馬打するのでもあります。隣の人はすぐそれを受けついでその次の人へ取打いたします。かくして一廻りして最後の人がその言葉を最初に言ひ出した人の耳に囁くのですから、始めその話しが如何に変化するかといふ興味があります。

話の引継ぎ

「人がハンケチを持つて居り一個の話をいたします。話が複雑になつた頃合に中止してハンケチを話に挟みつけます。挟められた者はその続きを話し、又中止してハンケチを挟みます。かくして最後の人まで話の筋は無論無意味なものが出来あります。

火の消えるまで

褒め一同は話の用意をして置きます、さうして順次に線香を二分の一位に折つて火をつけて揃にも火の消えるまでにその話を纏めてしまはねばならぬ、その苦心一方でなく一寸骨折りがいります。

剪りはめ細工

先づ題を定め、次に二十許りの言葉を與へます、同はこの題を全部入れて何か一個の話を作るのであります。尤も題の順は任意であります。かくして最後の結果、高点者に賞を與へます

船長遊び

船長一名を選び、外のものは各一列に並びます。船長は甲に向ひ船長「父子の名は何です」と云ふ甲「乙」と答へる。これから答へは皆アが頭字につくもので返答をせねばなりません。そして答は一から千を数へる迄にせねばなりません。

船長「船の名は」と乙に問ひます

乙「安気丸」又は「波丸与変丸」等

船長「何物だ」と丙に聞く

丙「麻と答へる

船長「混雑の進は」

丁「品雑進」

船長「行く先の進は」

戊「赤目ノ関」の如くこの際に問ひます。これがすみますと又次の人に

船長「次子の名は」

己「八」

船長「船の名は」

庚「九州」

船長「船の名は」

癸「番町雑節」

船長「番目の節」

壬「バナナとパン」以下略

これでは船長がよほど気転をきかして順次に問はねばなりません。「からすと鉄」の如く「からす」で終る間に其の人が出来なければ、船長は「次!」と合図します。さうして次の人と交代いたします。失敗した人は罰ておいて何か歌を與へます。

尻とり

何でもよろしい四聖を作ります先づ第一人が「オシャワワワ」と最言しますと次の人が前説のウをとつて「ワンポ」と申します。又次の人がポをとつて「ポーシ」と申します。船頭した人には罰を與へます。

貴殿の頭

これも向ひ合つてゐて「貴殿の頭は茶柱頭、撥者の刀は鋸刀」といひ乍ら、貴殿の頭は、と云ふ時に、自分の刀の柄を握る真似をし撥者の刀はと云ふ時に相手の頭を混びさすのです。相手の人も、向ふが撥者の刀はと云ふ出しに頭から貴殿の頭は止めます。言葉が間違つて、貴殿の刀はは頭などと云ったりして面白いものです。三回つづけて間違へなかつた人が座になります。

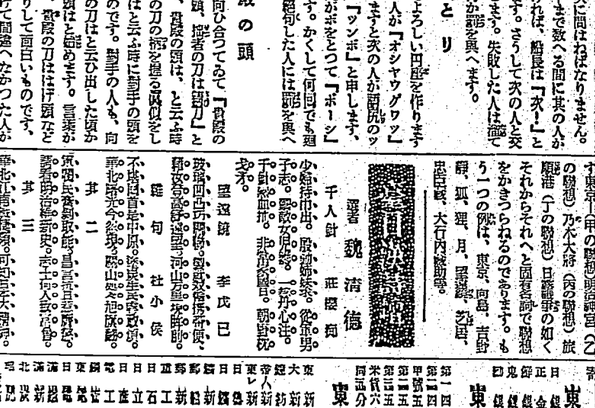
重ね言葉

何人にもよろしい、一同が四聖を作り先づ第一般言者がなるべく言ひ難い重ね言葉を言ふのであります。従つて次順の人がそれを順次、順々に一廻りさせます。順序は最初に言つた他の人に文句を間違はさせる様はすること、同数を三回とか四回とかに定めて置くのです。

(例)長浮の上に生米七粒、長浮紙赤紙。茶柱頭合羽。向ふの生聖に生折を立てかけた。向ふの小山の小屋の中から小猿が面を小屋まで出した。弁慶の元服茶筅の鳥づくし魚づくし、国の名づくし、歌舞伎の名を聞して、それを言はしめるので、撥者が「聞」との名を聞して、設言者が「聞」といふ次の人火のついた紙縒を渡します。次の人はそれをうけて火の消えるまでも考へ出せない人を聞するのであります。

もの名づくし

何人でも四聖をして紙をさいて紙縒となし其の一端へ火をつけて鳥づくし魚づくし、国の名づくし、歌舞伎の名を聞して、それを言はしめるので、撥者が「聞」との名を聞して、設言者が「聞」といふ次の人火のついた紙縒を渡します。次の人はそれをうけて火の消えるまでも考へ出せない人を聞するのであります。



正月などによい
家庭娯樂遊戲

(2) 新舊いろいろの方法

有段者十人抜碁戦 (第二次十)

(四局ノ三)

本社主催

先五段初段 藤渡勝氏 同四目半(ニコ半目出し) 渡藤五目氏 同四目

先五段初段 福永達朗 番目 本譜 三國本郎 観戦記

つそれたよかわをるぬりちとへほにはろい

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七

(黒)稲澤克忠 (白)十二目半勝

黒八一と帽子して上図百八迄先手に活きられては白八二以下百八迄先や右上辺の隅迄に於ても白は二目の損迄ではない。従つて黒は隅に図様はない。

(解)本局は四九の打ち過ぎから図様迄に於ても隅局に於ても原因となる事が多く、殊に常に臨機応変の策に出る迄に心掛けたい。

(解)稲澤克忠

黒八一と帽子して上図百八迄先手に活きられては白八二以下百八迄先や右上辺の隅迄に於ても白は二目の損迄ではない。従つて黒は隅に図様はない。

(解)本局は四九の打ち過ぎから図様迄に於ても隅局に於ても原因となる事が多く、殊に常に臨機応変の策に出る迄に心掛けたい。

海外樂信

△カザリン・ロン　英国の女流洋楽家カザリン・ロン女史は十月十三日経営タウン・ホールに於てクーアラン・ラモー及びモーツアルトの曲を演奏した

△フランシス・アラニイ　仏蘭西の提琴家フランシス・アラニイ氏は十月十八日経営タウン・ホールで米国でのデビューをなし相当成功した

カナ文字ニュース

△バネー號事件ニ ツイテ　二十六日 米國カラ 日本ニ ヘンジガ アリマシテ 二十六日 日本ノ 回答ノ 趣旨ヲ ヨク ワカッタ ト 言ッテ キマシタ、マダ 賠償金ガノ モンダイガ ノコッテ キマスガ コレデ エンマンニ カイケツ シマシタ

△臺灣ニ キル 支那人ハ 二十六日 午後二時 半カラ 臺北デ 華僑大會ヲ ヒラキ 國民政府、蒋政權ト 關係ヲタチ 中華民國臨時政府ヲ 支持スル 決議ヲ シマシタ

聯想遊び

これも簡単な遊びであります。先づ船頭と船乗とを二同に別ちまして世話人は何か題を與へます。二同はこの題によつて聯想の一つを紙片に書くのであります。次の人は又その第二の言葉から聯想した事を書いて次へ廻します。而して世話人の合図と共に止めます。世話人はこれを読みあげるのであります。而してその人数と順とによつて聯想の面白いものと然らざるものとが出来ます。

船長「行く先の進は」

戊「赤目ノ関」の如くこの際に問ひます。これがすみますと又次の人に

船長「次子の名は」

己「八」

船長「船の名は」

庚「九州」

船長「船の名は」

癸「番町雑節」

船長「番目の節」

壬「バナナとパン」以下略

これでは船長がよほど気転をきかして順次に問はねばなりません。「からすと鉄」の如く「からす」で終る間に其の人が出来なければ、船長は「次!」と合図します。さうして次の人と交代いたします。失敗した人は罰ておいて何か歌を與へます。

尻とり

何でもよろしい四聖を作ります先づ第一人が「オシャワワワ」と最言しますと次の人が前説のウをとつて「ワンポ」と申します。又次の人がポをとつて「ポーシ」と申します。船頭した人には罰を與へます。

貴殿の頭

これも向ひ合つてゐて「貴殿の頭は茶柱頭、撥者の刀は鋸刀」といひ乍ら、貴殿の頭は、と云ふ時に、自分の刀の柄を握る真似をし撥者の刀はと云ふ時に相手の頭を混びさすのです。相手の人も、向ふが撥者の刀はと云ふ出しに頭から貴殿の頭は止めます。言葉が間違つて、貴殿の刀はは頭などと云ったりして面白いものです。三回つづけて間違へなかつた人が座になります。

商況 (廿七日)

臺灣正米市場前場

△二期蓬萊米

	先	中	後
高	二一〇		
安	二一〇		
引	二一〇		
商	二		

△二期在来米

	先	中	後
高			
安			
引			
商			

東京期米前場

	先	中	後
高			
安			
引			
商			

東京鉛柄前場

	先	中	後
高			
安			
引			
商			

東京短期前場

	先	中	後
高			
安			
引			
商			

東京國債前場

	先	中	後
高			
安			
引			
商			

東京銀行資株

	先	中	後
高			
安			
引			
商			

東京短取組合

新東 一七八、七〇〇株 買方八五二店
日進 一七八、七〇〇株 買方八二店 売方六八店

東京長期前場

	先	中	後
高			
安			
引			
商			

東京長期総取組

	先	中	後
高			
安			
引			
商			

大阪短期前場

	先	中	後
高			
安			
引			
商			

大阪長期前場

	先	中	後
高			
安			
引			
商			

神戸對外為替前場

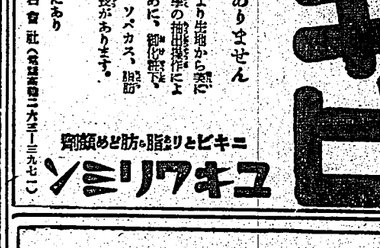
	先	中	後
高			
安			
引			
商			

臺北穀肥糖粉

	先	中	後
高			
安			
引			
商			

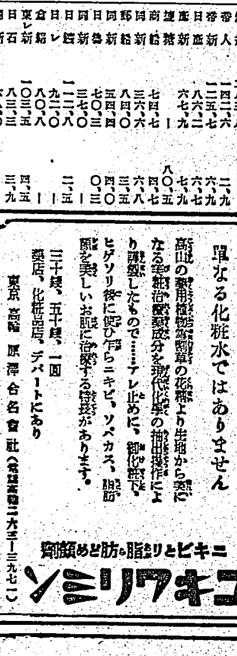
臺北粗相場

	先	中	後
高			
安			
引			
商			



▲一當選者と前回年の顔ぶれにガッくうる人は金醒に堪ぶたり(県の詩人)▲横山ワキ様去る十九日公會堂で印鑑入サイフを拾ひ公會堂前派出所に届けてあります。心當の方は御知らせ下さい(東門町北二條安藤進二二八九)▲高雄市の河野耕二郎、能登郡の比嘉等元技術の講師りたし(臺北市本町派出所前掲示板)

メガネの合



臺灣日日新報 夕刊 昭和十二年十二月二十八日（火曜日） 第一萬三千五百六十七號 一（一）

赤柴、福榮の兩部隊 濟南を完全占領

城門高く日章旗飜る

【天津二十七日發同盟至急報】天津軍司令部發表、二十六日午後十一時三十分濟南城は赤柴、福榮兩部隊に依り完全に占領された

【濟南城外にて二十七日同盟特派員發至急報】濟南城攻撃の我が赤柴、福榮兩部隊は東門、北門より城内に突入し二十六日午後十一時三十分兩門を占據し城門高く日章旗を飜へした（一部號外再錄）

【天津二十七日發同盟】二十七日午後二時二十分天津司令部發表

一、濟南北郊に進出せる我が第一線部隊は濟河渡河作戰に從事中のところ、去る二十三日午後八時現濟南東北方十六里楡林鎭附近並に濟南北方十二里曲堤附近に於いて勇躍黃河の渡河を決行す、同時刻頃暗雲低く垂れ飛雪全く霽れ星光燦たり、冷氣加はり大黃河の渡河戰は壯烈を極む

二、二十四日夜間我が渡河部隊に對し敵の抵抗を排除つつ着々渡河工事の進捗を圖りつつありたるが、同日午後七時頃村を占領せり

三、二十五日北岸濟陽方面に向へる部隊はその北方六里の地點に迫り同村を占領し、同日夜半頃濟陽方面に向へる部隊は濟陽東方四里の部落附近に到着、同村方面に向へる部隊は濟陽東方四里の部落附近に到着、同日夜半頃濟陽

疲弊の完璧を期し
金使用制限規則
臺灣も內地に追隨して實施
けふ府令で公布

臨時資金調整法に依て金融梗の調整と相まつて經濟統制に於ても中樞に參劃して居る大藏省當局に於ても此の際內地に於ける金融の逼迫に鑑み內地と同樣に金使用制限規則を制定して之が實施に踏切つてゐるが、今又臺灣に於ても內地に追隨して金使用制限規則を廿八日附府令を以て公布即日施行された。同府令の全文は二十八日附本紙夕刊紙上に發表されたが、尙同規則は內地に於ても時を同じうして公布實施された

金使用規則に就て
主手續課長談

金の用途に就ては從來臺銀に於ても內地の政策に順應して資金の運行竝に資金の使用に關し適宜指導を加へて來たのであるが、今回の金使用規則は內地に於ける金使用規則と其の趣旨を一にするものであつて、從來臺銀に於て指導して來た線に沿ひ更に嚴格なる制限を加へんとするものである、即ち本規則は內地に於ける金使用規則と同樣に金融機關の貸出金、金銀、金銀を擔保とする貸出金、金銀の賣買、金銀の賣買の媒介、金銀の賣買の媒介、金銀の賣買の媒介

L

！を肌若★いる明★く強ぬれ怖さ寒

A

はに時出外

外出には必ずレートクレームでお肌を整えて下さい。
レートクレームはアレ易いお肌をシットリと潤ほして、冷気の刺戟、皮膚の乾燥からお肌を完全に護り、お肌の生活力を昂めて、肌アレ・ガジフを一掃し、常に清楚美に輝く魅力の若肌と、床しく香るお化粧を貴女に約束します。

はに前み癖お

キレイに白粉や汚れを洗顔してレートクレームをまんべんなく伸してお休み下さい。
レートクレームはお肌に豊富な栄養と、快的な潤ひとを與へて、翌る朝見違へる程しなやかな若肌になり…白粉のツキが素晴らしく良くなります。

はに後り剃ゲヒ

うっかり手當を怠ると忽ちカミ剃りまけに冒される一寸氣附かないことですが、ヒゲ剃り後のお肌には、微細な傷が無數に出來るのです。
ヒゲ剃り後には必ずクレームでお手當することが肝要ですが、この場合濃度の低い一般クリームでは肌アレやカミ剃りまけは防げません。
どうしても乳化完全で濃度の高いレートクレームでお手當下さい。
有効成分はつけるとすぐお肌に滲透してお肌の新陳代謝を昂め、生々とした青春の若肌を常に保つことが出來ます。

レートクレーム

レート化粧料本舗・京都・平居貿平商店